

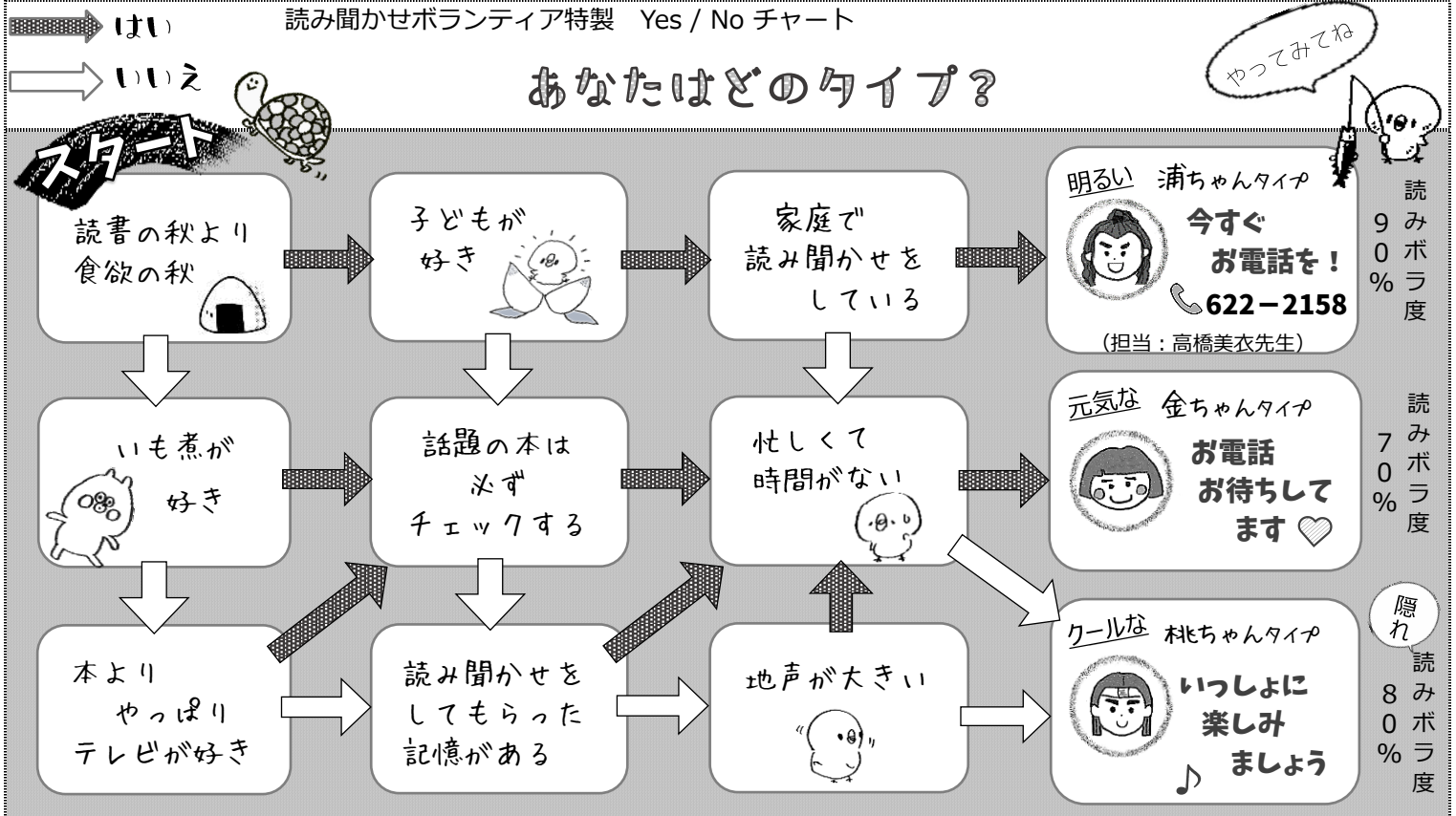
12年前。他校で少しずつ読み聞かせの会が普及していく中、ある先生の「鈴川小学校にもぜひ読み聞かせの会を！」という熱い思いが保護者達の気持ちを動かし、読み聞かせの会がスタートしました。発足当初は在校生の母親だけの会でしたが、現在ではおばあちゃんや卒業生の保護者も加わり、学校・保護者・地域の人達が三位一体となって活動を続けています。これからも皆さまのご協力をよろしくお願いします。

よみきかせだより 105



おかげさまで
12年目!

読み聞かせボランティア特製 Yes / No チャート



この本、知ってる?

『エドワルドーせかいでいちばん』

ジョン・バーニングム (作) 千葉 茂樹 (訳) : ほるぷ出版



乱暴でやかましくて意地悪で「世界で一番おぞましい」とレッテルを貼られてしまうエドワルド。でも、見かたを変えれば本当は素敵なおとこが沢山! 心にしみる一冊。大人に読んで欲しい。

『とってもふしぎなクリスマス』

ルース・ソーヤー (文) パーバラ・クーニー (絵) 掛川 恭子 (訳) : ほるぷ出版



クリスマス・イブなのに食べるものもなく、寒さに震えながら父の帰りを待つ幼い兄弟たち。そこへゴブリンが現れ、兄弟たちを困らせます。たのしく心温まるおはなし。

『おおきなおおきなおいも』

市村 久子 (文) 赤羽 未吉 (絵) : 福音館書店



芋ほり遠足が雨で延期。残念がる子どもたちは紙を何枚もつなげ、大きなお芋の絵を描きます。こんなに大きなお芋、どうやって運ぶ? どうやって食べる? 子どもたちの空想があふれます。

朗読



読み聞かせボランティアは

子どもと本のかけ橋

紙芝居

